

2 年次前期・必修

1 単位・15 時間

【概要・目的】

本科目は、ライフステージと看護で学習した子どもの成長・発達の知識を基盤にし、子どもの安全・人権・環境・栄養・家族から子どもを対象とする看護職の役割について学修する。

【到達目標】

- 1) 子どもを取り巻く環境・社会・安全・家族について理解し人権を守る支援について述べることができる。
 - 2) 子どもの健康が家族に及ぼす影響を理解し、子どもを対象とする看護職の役割について述べるができる。
-

【内容・スケジュール】

1. 子どもを取り巻く環境・社会
 2. 子どもの栄養
 3. 子どもの安全を守る支援
 4. 子どもの人権・法律・倫理
 5. 子どもの人権を守る支援（グループワーク）
 6. 子どもの人権を守る支援（演習）
 7. 子どもの健康が家族に及ぼす影響
 8. 子どもを対象とする看護職の役割
-

【評価】

筆記試験（80%）、出席状況・参加態度・事前学習課題（20%）

【教科書】

小児看護学 I 小児看護学概論・小児看護技術改訂第 4 版（二宮啓子他）

小児看護学 II 小児看護支援論改訂第 4 版（二宮啓子他）

【推薦参考図書】

講義内で随時紹介する。

【その他】 m-inoue@wakayama-med.ac.jp

講義の前に必ず、復習をします。講義には、配布した資料、事前学習課題、教科書を持参し、質問に答えられるようにしてください。そのため事前学習課題は提出用と自分用（手持ち）を準備してください。